

【セッション詳細】

(サテライト) コメディカルシンポジウム 2
虚血性心疾患に対するリハビリテーション

本シンポジウムは、コメディカルシンポジウムにはなっているが、各施設の「虚血チーム」が長期予後を目指すために必要な包括的心リハを遂行するための一助になればと企画させて頂いた。昨今、虚血性疾患の治療において PCI による血行再建は第一歩に過ぎず、その後の生活習慣の改善が回復期以後に最も重要であることは良く認識されている。待機的 PCI 患者は 2~3 日の入院で、AMI 患者でさえ 2~3 週間で退院することが多い。退院後の運動療法、食事療法を維持・指導するためのノウハウが必要である。一方、これから心リハを立ち上げる施設においても他院での立ち上げや実施の経験をきくことは参考になる。(心臓リハビリテーション指導士 5 単位認定 (予定))

- 日 時： 2014 年 4 月 5 日 (土) 14:00~16:00
- 会 場： ウィンクあいち (愛知県産業労働センター) 第 2 会場 展示場 802-804
- 座 長： 西垣 和彦 先生 (岐阜大学医学部附属病院循環器内科 (第二内科))
飯田 有輝 先生 (愛知厚生連海南病院リハビリテーション科)
- 基調講演： 山田 純生 先生 (名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション
療法学専攻)
- 「虚血性心疾患の心臓リハビリテーション展望」(40 分)
- 講 演： (各 20 分)
- 1) 運動時心機能評価と運動処方
河野 裕治 先生 (名古屋大学 リハビリテーション部)
 - 2) 運動療法と身体活動カウンセリング
安藤 貴洋 先生 (岐阜大学医学部附属病院リハビリテーション部)
 - 3) 心臓リハビリテーションにおける
継続的な栄養食事指導介入の効果
瀬木 晶子 先生 (名古屋ハートセンター)
 - 4) 新しく心リハシステムを立ち上げる
庄田 好孝 先生 (名古屋市立東部医療センターリハビリテーション科)

※受講には、日本心血管インターベンション治療学会第 31 回東海北陸地方会
参加費 (コメディカル 1,000 円) が必要です。

【お問い合わせ先】

運営事務局 株式会社コングレ

〒460-0004 名古屋市中区新栄町 2-13 栄第一生命ビルディング

E-mail : cvit-tokaihokuriku31@congre.co.jp

Tel : 052-950-3369 Fax : 052-950-3370